

## 三行詩入賞者・作品一覧

### ☆文部科学大臣賞

小学生の部	和歌山県	熊谷大侃 (くまが い たいかん)	お母さん ゲームのやりすぎ ダメってうけど ケータイ見すぎ ぼくを見て
中学生の部	青森県	富田美香 (とみた みか)	「話しかけないで」そう言っているけれど 聞かなきゃさびしい お父さんの声
一般の部	仙台市	堤 恵通子 (つみ えつこ)	「おやすみ。あのね、今日ね・・・」と布団の中で始まるあなたのお話。 もう寝なさいといたいけれど、大事にしたい親子の会話。

### ☆厚生労働大臣賞

小学生の部	岩手県	菅野 奏良 (かんの そら)	お日さまの下でお父さんとトマトのお世話。 トマトみたいに顔を赤くして『大きくなれ』と二人で見ている。
中学生の部	神奈川県	千田 悠之介 (ちだ ゆうのすけ)	お弁当 はしは無いけど 愛はある
一般の部	京都府	小林 結加 (こばやし ゆか)	母我慢 見守る勇気 子が成長

### ☆「早寝早起き朝ごはん」全国協議会会長賞

小学生の部	新潟県	長吉 風凛 (ながよし ふうりん)	「おはよう」にかくれてる きのういえなかった「ごめんない」 「仲なおり」にかくれてる みんなで食べる朝ごはん
中学生の部	新潟県	貝瀬 葵 (かいせ あおい)	「いただきます」作ってくれたお母さんとおいしいごはんに感謝する たまに忘れて「いただいています」
一般の部	埼玉県	坂巻 真規 (さかまき まき)	元気に育て!ただそれだけ願ったはずなのに 成績あがれ 部活がんばれ いつの間にやら欲張り母ちゃん

### ☆日本PTA全国協議会会長賞

小学生の部	山口県	徳永 莉子 (とくなが りこ)	わすれずに 家族の中でも ありがとう
中学生の部	名古屋市	加藤 夏芽 (かとう なつめ)	母が言う。たまには休んでもいいんじゃない そのまま、そっくりお返しします。
一般の部	富山県	大岡 摩紀 (おおおか まき)	走り方が変だと息子を叱る父 2人でかけっこ練習している姿を見て思った あなたの子です

### ☆佳作

小学生の部	宮城県	佐々木 遥香 (ささき はるか)	「辛い」の一步先が「幸せ」とおしえてくれた 母のあたたかい言葉
	山形県	安部 美花 (あべ みか)	いもうとのことしかみていないようで、 わたしのこともちゃんとみている。 おかあさん、どこにおめめがついてるの?
	さいたま市	津田 悠晴 (つだ ゆうせい)	ママのイライラの「イ」を「キ」にかえる ぼくのまほう
	神奈川県	吉田 さくら (よしだ さくら)	へんなばく 一番に気づいてくれるのはかぞくみんな ツライ事もあるけどやっぱりおもしろい
	名古屋市	足立 壮 (あだち そう)	お弁当ってぼくの家族みたい 一つ一つ違った味でぎゅーぎゅーつまっている ママの愛情がいっぱい いっぱい つまっている
	大阪市	大杉 稟 (おおすぎ りん)	「きいつけや!!」母の口ぐせに守られた
	山口県	森田 芽衣 (もりた めい)	「起きなさい」毎朝聞こえる 母の声 うるさいと思うけど聞こえないと不安になる
中学生の部	長崎県	中野 颯亮 (なかの そうすけ)	心を鬼にしてって 顔も鬼だよ!お母さん でもありがとう
	福島県	大和田 陽菜 (おおわだ ひな)	思ったら はずかしがらずに「ありがとう」 「手伝うよ」働く親へ感謝の気持ち ふみ出す一歩 深まるきずな
	千葉県	元山 杏実 (もとやま あみ)	玄関のスニーカー いつのまにか 一番小さいのがお母さん
	山梨県	笛木 達貴 (ふえき たつき)	親なのに 子ども目線でいてくれる だから話せる 今日のできごと
	和歌山県	渡 愛海 (わたり まなみ)	母にきく「父さん好きなん」「うん好きや」 父にきく「母さん好きなん」「愛してる」 2人が言う「でも一番はお前やで」
	山口県	田中 優志 (たなか ゆうし)	かくしごとは 心をぎゅつとくるしめる でも親に話すと 心がほんのりあたたかくなる。
一般の部	山口県	田中 涼 (たなか りょう)	文字じゃなく 自分の言葉で 会話しよう
	札幌市	壽原 智子 (すはら ともこ)	息子たちのささやき声「ママ 疲れてるから 静かにね」食器を洗う長男と 私にタオルケットをかける次男 優しい気持ちをありがとう もう少し 目をしていよう
	神奈川県	井出 渚 (いで なぎさ)	うれしい時「ぎゅ」ってする かなしい時「ぎゅ」ってする 「あなたは私の宝物」安心感が心の薬
	香川県	片桐 夢 (かたぎり ゆめ)	母の日のプレゼント 照れ屋の父が送る 子どもスパイ
	北九州市	村島 永俊 (むらしま ながとし)	幼い頃は「お父さん大好き」と言ってくれたのに今じゃ「近づかないで」と言う。 そんな娘が「ありがとう」と言ってコップとハンカチのプレゼントをくれた。 涙が出そうなくらいうれしかった父の日。